

「イエスの故郷での出来事・十二人の派遣」共観福音書（マタイ・マルコ・ルカ）比較

マタイ福音書	マルコ福音書 6章	ルカ福音書
<p>◆ナザレで受け入れられない 13章 53 イエスはこれらのたとえを語り終えると、そこを去り、54 故郷にお帰りになった。会堂で教えておられると、</p> <p>人々は驚いて言った。「この人は、このような知恵と奇跡を行う力をどこから得たのだろう。」 55 この人は大工の息子ではないか。母親はマリアといい、兄弟はヤコブ、ヨセフ、シモン、ユダではないか。 56 姉妹たちは皆、我々と一緒に住んでいるではないか。この人はこんなことをすべて、いったいどこから得たのだろう。」 57 このように、人々はイエスにつまずいた。</p> <p>イエスは、「預言者が敬われないのは、その故郷、家族の間だけである」と言い、 58 人々が不信仰だったので、そこではあまり奇跡をなさなかった。</p>	<p>◆ナザレで受け入れられない</p> <p>1 イエスはそこを去って故郷にお帰りになったが、弟子たちも従った。 2 安息日になったので、イエスは会堂で教え始められた。</p> <p>多くの人々はそれを聞いて、驚いて言った。「この人は、このようなことをどこから得たのだろう。この人が授かった知恵と、その手で行われるこのような奇跡はいったい何か。」 3 この人は、大工ではないか。マリアの息子で、ヤコブ、ヨセ、ユダ、シモンの兄弟ではないか。姉妹たちは、ここで我々と一緒に住んでいるではないか。」このように、人々はイエスにつまずいた。</p> <p>4 イエスは、「預言者が敬われないのは、自分の故郷、親戚や家族の間だけである」と言われた。 5 そこでは、ごくわずかの病人に手を置いていやされただけで、そのほかは何も奇跡を行うことがおできにならなかった。 6 そして、人々の不信仰に驚かれた。</p>	<p>◆ナザレで受け入れられない 4章 16 イエスはお育ちになったナザレに来て、いつものとおり安息日に会堂に入り、聖書を朗読しようとしてお立ちになった。 17 預言者イザヤの巻物が渡され、お開きになると、次のように書いてある箇所が目にとまった。 18 「主の霊がわたしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、／主がわたしに油を注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、／捕らわれている人に解放を、／目の見えない人に視力の回復を告げ、／圧迫されている人を自由にし、 19 主の恵みの年を告げるためである。」 20 イエスは巻物を巻き、係の者に返して席に座られた。会堂にいるすべての人の目がイエスに注がれていた。 21 そこでイエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と話し始められた。 22 皆はイエスをほめ、その口から出る恵み深い言葉に驚いて言った。「この人はヨセフの子ではないか。」</p> <p>23 イエスは言われた。「きつと、あなたがたは、『医者よ、自分自身を治せ』というわざを引いて、『カファルナウムでいろいろなことをしたと聞いたが、郷里のここでもしてくれ』と言うにちがいない。」 24 そして、言われた。「はっきり言っておく。預言者は、自分の故郷では歓迎されないものだ。 25 確かに言っておく。エリヤの時代に三年六か月の間、雨が降らず、その地方一帯に大飢饉が起こったとき、イスラエルには多くのやもめがいたが、 26 エリヤはその中のだれのもとにも遣わされなくて、シドン地方のサレプタのやもめのもとにだけ遣わされた。 27 また、預言者エリシャの時代に、イスラエルには重い皮膚病を患っている人が多くいたが、シリア人ナアマンのほかはだれも清くされなかった。」 28 これを聞いた会堂内の人々は皆憤慨し、 29 総立ちになって、イエスを町の外へ追い出し、町が建っている山の崖まで連れて行き、突き落とそうとした。 30 しかし、イエスは人々の間を通り抜けて立ち去られた。</p>
<p>◆十二人を選ぶ 10章 1 イエスは十二人の弟子を呼び寄せ、汚れた霊に対する権能をお授けになった。汚れた霊を追い出し、あらゆる病気や患いをいやすためであった。 2 十二使徒の名は次のとおりである。まずペトロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレ、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネ、 3 フィリポとバルトロマイ、トマスと徴税人のマタイ、アルファイの子ヤコブとタダイ、 4 熱心党のシモン、それにイエスを裏切ったイスカリオテのユダである。 ◆十二人を派遣する 5 イエスはこの十二人を派遣するにあたり、次のように命じられた。「異邦人の道に行つてはならない。また、サマリア人の町に入つてはならない。 6 むしろ、イスラエルの家の失われた羊のところへ行きなさい。 7 行つて、『天の国は近づいた』と宣べ伝えなさい。 8 病人をいやし、死者を生き返らせ、重い皮膚病を患っている人を清くし、悪霊を追い払いなさい。ただで受けたのだから、ただで与えなさい。 9 帯の中に金貨も銀貨も銅貨も入れて行つてはならない。 10 旅には袋も二枚の下着も、履物も杖も持つて行つてはならない。働く者が食べ物を受けるのは当然である。 11 町や村に入つたら、そこで、ふさわしい人はだれかをよく調べ、旅立つときまで、その人のもとにとどまりなさい。 12 その家に入つたら、『平和があるように』と挨拶しなさい。 13 家の人々がそれを受けるにふさわしければ、あなたがたの願う平和は彼らに与えられる。もし、ふさわしくなければ、その平和はあなたがたに返ってくる。 14 あなたがたを迎え入れもせず、あなたがたの言葉に耳を傾けようもしない者がいたら、その家や町を出て行くとき、足の埃を払い落とさなさい。 15 はっきり言っておく。裁きの日には、この町よりもソドムやゴモラの地の方が軽い罰で済む。」 ◆迫害を予告する(16～25節) ◆恐るべき者(26～31節) ◆イエスの仲間であると言ひ表す(32～33節) ◆平和ではなく剣を(34～39節) ◆受け入れる人の報い(40～42節) 11章 1 イエスは十二人の弟子に指図を与え終わると、そこを去り、方々の町で教え、宣教された。</p>	<p>◆十二人を派遣する それから、イエスは付近の村を巡り歩いてお教えになった。 7 そして、十二人を呼び寄せ、二人ずつ組にして遣わすことにされた。その際、汚れた霊に対する権能を授け、</p> <p>8 旅には杖一本のほか何も持たず、パンも、袋も、また帯の中に金も持たず、 9 ただ履物は履くように、そして「下着は二枚着てはならない」と命じられた。 10 また、こうも言われた。「どこでも、ある家に入つたら、その土地から旅立つときまで、その家にとどまりなさい。 11 しかし、あなたがたを迎え入れず、あなたがたに耳を傾けようもしない所があつたら、そこを出ていくとき、彼らへの証しとして足の裏の埃を払い落とさなさい。」</p> <p>12 十二人は出かけて行つて、悔い改めさせるために宣教した。 13 そして、多くの悪霊を追い出し、油を塗って多くの病人をいやした。</p>	<p>◆十二人を派遣する 9章 1 イエスは十二人を呼び集め、あらゆる悪霊に打ち勝ち、病気をいやす力と権能をお授けになった。</p> <p>2 そして、神の国を宣べ伝え、病人をいやすために遣わすにあたり、</p> <p>3 次のように言われた。「旅には何も持つて行つてはならない。杖も袋もパンも金も持つてはならない。下着も二枚は持つてはならない。 4 どこかの家に入つたら、そこにとどまって、その家から旅立ちなさい。 5 だれもあなたがたを迎え入れないなら、その町を出ていくとき、彼らへの証しとして足についた埃を払い落とさなさい。」</p> <p>6 十二人は出かけて行き、村から村へと巡り歩きながら、至るところで福音を告げ知らせ、病気をいやした。</p>